

「こんな教材が欲しい！」
「うちの教室これでいいのかな？」
みんなで一緒に考えましょう！

参加者
募集！

平成 25 年度

日本語学習支援者ブラッシュアップ講座

大阪府内の地域日本語教室で日本語学習を支援されている方を
対象に、教材や教室運営の課題解決をともに考えていく講座です。
一緒に教室をよりよくしていく方法を考えていきましょう！

	日 時	内 容
第1回	3月1日(土) 13:30~15:30	地域日本語教室にできること ～改めてボランティアの役割を問う～ 講 師 時光(とき ひかる)さん NPO 法人多文化共生マネージャー全国協議会 事務局長
第2回	3月8日(土) 13:30~16:30	こんな教材がほしかった ～参加者でつくる教材作成ワークショップ～ ファシリテーター 田村 幸子 さん おおさか識字・日本語センター 事務局長
第3回	3月15日(土) 13:30~16:30	こんな教室をつくりたい ～参加者で考える教室の課題解決ワークショップ～ ファシリテーター 安野 勝美 さん 大阪にほんごボランティアネットワーク

- ◆場 所：大阪府立中之島図書館別館（大阪市北区中之島 1-2-10）
- ◆対 象：識字・日本語教室で学習支援をされている方
（原則として3回とも参加可能な方）
- ◆申込み：裏面申込用紙をファックスまたはメールにて送付
- ◆参加費：無料 ◆申込み締切：平成26年2月25日 ◆定員：30人

無料

◆主催 大阪府教育委員会／協力 おおさか日本語・識字センター

❖平成 25 年度識字・日本語学習教室活動状況調査からみえた課題、支援活動をされている人の声にこたえて、教材や運営についてワークショップをします。

<学習を進めていく上で困っている事>

地域の教室で使いやすい教材が少ない、自分たちではなかなか教材を作るのはむずかしい、学習者が学びたいことに適した教材がほしい・・・

第2回講座は「教材づくりワークショップ」です。週1回2時間程度の教室開催で、学習者の多様なニーズや支援者のスキルの問題など、さまざまな条件がある教室では、どんな教材が望まれているのでしょうか。みなさんと一緒に知恵を出し合って教材を作ってみましょう。

第3回講座は「教室の課題解決ワークショップ」です。調査で挙がってきた課題をどのように解決していくか、具体的な解決策を参加者のみなさんと考えていきましょう。

<教室を運営する上で問題と思うこと>

支援者の確保・育成、教室活動理念の共有、学習者の多様なニーズへの対応 コーディネーターを担う人材、会場の確保、社会的な位置づけのなさ、・・・

申込書（記入して切り取らずに FAX で送ってください）

FAX 06-6944-6902	教室名		
	お名前		
E-mail shichosonkyoiku-g03@sbox.pref.osaka.lg.jp	連絡先	住所	
		TEL	FAX
		Email	

◆ご記入いただいた個人情報本講座の事務連絡以外には使用いたしません。

◆メールで申込みの場合は、件名を「ブラッシュアップ講座申込み」として、上記の項目を記入して送ってください。

問合せ先・申込み先

大阪府教育委員会事務局市町村教育室
地域教育振興課 社会教育グループ
(担当 田中)

Eメール
shichosonkyoiku-g03@sbox.pref.osaka.lg.jp
FAX 06-6944-6902
電話（府庁代表）06-6941-0351(内線 3465)

申込み締切 2月25日

大阪府立中之島図書館 別館 2階

（ご注意：別館は、公会堂と図書館の間、図書館の東側に入口があります。図書館の入口とは別です。）

